

ピンクリボン運動支援

パルコに自販機設置

松本パルコ(松本市中央1)は1月30日、乳がんから一人でも多くの女性を守るピンクリボン運動を啓発するため、「ピンクリボン運動支援自動販売機」を同店2階の公園通り



設置した2階は、同店がメンテナンス期間とする若い女性向けの

衣料品や化粧品、雑貨などの店舗が入る。

キリンビバレッジ(東京都)が管理する

清涼飲料水の自販機で、全体をピンクに塗り、リボンとパルコのイメージキャラクター「パルコアラ」などを

使ったデザイン。側面に「ピンクリボンは乳がんの早期発見・早期

検診・早期治療の大切さを伝えるシンボルマークです」の文章がある。

同様の自販機を設置したのは松本と名古屋店だけ。松本店はこの自販機の売り上げの10%を半年に1度、キリンビバレッジを通じて松本市を

中心に運動を実施するNPO法人ラ・ヴィアン・ローズに寄付するとい

う。生授業の映像なので



予備校

サテライントライイン予備校 SN松本校

松本市深志1、井上の隣に1日開校。代々木ゼミナール本部分校(東京都渋谷区)の「カリスマ講師」の授業を、録画映像を通して受講

できる。松本パルコは「自販機の設置を機に、こうした運動があることを知ってほしい」と話す。



012年9月の山コンに始まり、13年3月に雪遊びコン、5月には、村が共催したトレッキングとバーベキューのトレQを行った。3回のイベントで申し込みは徐々に増え、昨年3月は60人の募集に対して90人の申し込みがあった。これらをきつかけに2組が結婚した。

臨場感は本部分校そのまま。個別ブースでヘッドフォンを付け、パソコンから流れる映像で受講し、質問を送れば、講師、もしくは講師専属の回答専門職員から返答がある。約2000の講座の中から目標や目的に合った授業を選択し、自習室を開放(100円で2月中使い放題)。無料体験受講は毎日受け付け。無休。予約、問い合わせは同校87・7666か同校ホームページ。

参加者募集

小谷村の村民有志でつくる小谷と田舎コン実行委員会(辰巳和生委員長)は3月8、9日、雪遊びコン in 小谷村を開く。山や自然を通じた出会いの場を提供。20、30代の独身男女計50人の参加者を募集している。

(田原富美子)

びコン



(中央)ら実行

実行委員たちは松本市や長野市などにもチラシを配布し、インターネットで「女人禁制男子諸君に告ぐ」、

雪の中で熟成 白馬錦を埋蔵

雪中に埋蔵した。埋蔵酒は5月末まで雪の中でゆっくり熟成し、6月6日に販売される。雪の中は温度0度、湿度90%以上。対流がなく日差しの届かない安定した環境が保たれる。地元産の契約栽培米 美山錦を使用し、今年で19回目となる雪中埋蔵。硬さが取れ、まろやかでやさしい味わいが人気を集めている。ろ過加水した「雪中